

我が町 再発見 「豊かな里山と木造校舎」



桜の季節は多くの方が訪れます

小川小学校旧下里分校。木造校舎の分校は、自然豊かな下里の里山の中になります。

廃校となった分校の桜は今も人気で、桜の季節になると、たくさん的人が花見に訪れます。また昨年からは、アニメの聖地としてファンの方々が日本全国から訪れてています。

初めて訪れた人でも、旧下里分校は温かみがあってなんだか懐かしく感じられる場所です。

今では珍しくなってしまった木造校舎は、地域の人たちだけでなく、小川町の大事な財産です。今後も皆さんのが憩いの場として、残していきたいと思います。ぜひ足を運んでみてください。



NPO法人 霜里学校 安藤和広
あんどうかずひろ



議員
記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち⑪

小川消防署の女性隊員に聞く！

小川消防署は、現在 47 名の署員により消防・火災予防・災害防除・救急・救助を専門に行ない、日々小川町民の生命と財産を守っています。本年度から、看護師の経験を持つ消防士の宮下さとみさんが加わり、プラスワンの町民の安全・安心が確保されています。



Q 小川署に配属される前は何をしていましたか？

A 神奈川県で救急救命士として働き、その後北海道で看護師として働いていました。

Q 安全・安心に対するあなたの役割は？

A 町民の生命・財産を守ることはもちろんのこと、看護師の経験を生かし、精神的なケアとともに搬送業務を行ないたいです。

Q 小川町で、改めて感じたことは何ですか？

A 火災時の消防団の力って、すごいなって改めて思いました。もし、いなかつたらと思うと……。

Q 期待されていることは、何だと思いますか？

A 救急において、女性特有の疾患に対する対応や声かけ、さらには子どもたちへの精神的配慮を持って心で接することだと思います。

担当：戸口 勝

編集後記

猛暑の夏でしたね。皆様はどうのようにお過ごしになりましたか。夏休みやお盆休み等で、日ごろのストレスを解消できたでしょうか。

第2回定例会は、町長選挙があったことから6月24日から始まり、議会だよりも1ヵ月遅れの発行となりました。

臨時議会では、西中学校の工期の再延長に32の質疑がありましたが、ページ数の制限でほんの一部しか載せることができませんでした。詳しくはホームページで見ることができますので、ぜひ議員がどのような質疑をしたのか、見てください。

編集委員 高橋さゆり



QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます。

おがわ No.72

小川町議会だより 72号
平成26年9月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

議会広報発行特別委員会

議長 小林 一雄
委員長 柳田多恵子
副委員長 大戸 久一
委員 戸口 勝
委員 高橋さゆり
委員 島崎 隆夫
委員 高瀬 勉

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

9月2日(火) からです

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。